

『シームレスで使いやすい和歌山市公共交通体系の実現に向けた研究会Ⅱ』事業報告

研究会代表 辻本 勝久
【和歌山大学経済学部教授】

1. 概要

本研究では、昨年度に実施した「シームレスで使いやすい和歌山市公共交通体系の実現に向けた研究」を発展させ、「SDGs 未来都市の実現に向け、「和歌山市版 MaaS」の展開を中心に、すべての公共交通関連サービスのシームレス化にチャレンジする」を共通目標として、4回の研究会を開催した。

研究会には和歌山地域経済研究機構のほか、鉄道3社（JR西日本、南海電鉄、和歌山電鉄）、和歌山バス、タクシー事業者（ユタカ交通、相互タクシー）、和歌山県と和歌山市の関係部署、和歌山市観光協会、和歌山運輸支局、紀陽銀行、トヨタカローラ和歌山、三井住友海上、全日本空輸、トヨタ自動車、MONETからの参加もあり、非常に盛況であった。また、最終回には、次年度に和歌山市においてMaaSに関連する実証事業を行う方針で合意することができた。

2. 研究会の開催状況

9/29 和歌山大学および Teams で開催 参加者26名

- ・和歌山社会経済研究所 中西氏「SDGs 未来都市実現に向けた「和歌山市版 MaaS」生活用 MaaS の検討にあたって ～Society5.0 と交通体系について～（人・モノ・コトの共存交通体系）」
- ・三井住友海上保険 戸塚氏「取り組み事例のご紹介～モビリティを起点としたまちづくりの実現に向けて～」

11/6 和歌山大学および Teams で開催 参加者26名

- ・MONET Technologies 三好氏「Mobility Innovation ～次世代モビリティサービスに向けて～」

12/25 Teams で開催 参加者24名

- ・全日本空輸 大澤氏「Universal MaaS ～誰もが移動をあきらめない世界へ～」

2/19 Teams で開催 参加者28名

- ・和歌山大学経済学部 上野氏「シンガポールにおけるスマートネイション（シティ）と MaaS の動向」

- ・トヨタ自動車株式会社コネクティッドカンパニーMaaS事業部 Autono-MaaS事業室
立石氏「トヨタにおけるMaaS事業の取り組み」
- ・トヨタカローラ和歌山株式会社営業本部 横山氏「トヨタPMVについて」

3. メンバー：

辻本 勝久（代表）和歌山大学経済学部教授
足立 基浩 和歌山大学経済学部教授
藤田 和史 和歌山大学経済学部准教授
上野 美咲 和歌山大学経済学部講師
中西 望 和歌山社会経済研究所研究委員
長谷川 強 和歌山社会経済研究所主任研究員
前島 昇平 和歌山商工会議所運輸倉庫業部会担当
宋 謙 和歌山大学経済学部教育研究支援員

事務局：

宋 謙 和歌山大学経済学部教育研究支援員

4. ホームページ公表

<http://web.wakayama-u.ac.jp/eco/wtkkk/kengai-20.html>